

2021年 1月

あさかぜ保育園子育て支援だより

2021年 明けましておめでとうございます。皆さま、良い年未年始をご家族で過ごされましたでしょうか？

今年こそは良い年になるようにと毎年、年頭に思うのですが・・・
いやいや、ネガティブになってはいけませんね。
人間心の持ちようで、きっと良い年になるよう行動を起こしましょう。

今年の私は「ありのままの自分でいこう」と思っています。これを言葉に出すと娘（最近よく登場していますが・・・）は、きっと怪獣のごとく熱い言葉をだし、態度で皆を傷つけ迷惑をかけるからやめましょう！と言うであろうと想像がつかます。

どれだけ、ひどい人なんだと思われる方が多いのではないかと思います。私、言葉短くスパッと言い切るのです。しかし、いたって他人には優しく思いやりのある人間だと思っています。
自覚はありませんが、結局は外面が良く内面が悪いんでしょう。（家族にはごめんなさい）皆さまにも、ちょっと心あたりがありませんか？
これは、子どもにも大人にも当てはまると思いませんか？家での様子と園での様子が違う。大人も外では、にこっと笑顔で家に入ったとたんむっつり顔なんて・・・。違い過ぎてもいけません、内も外もなんて疲れますよね。

「ありのままの自分でいこう」と言うのは、「完璧な人はいません。完璧な親もいなければ、完璧な子どももないのです。私たちにできるのは最善をつくすことだけであり、時には助けてもらうことも必要なのです。」という思いで過ごして生きたいということなんです。

みんな親も子も十分がんばっています。周りの人に助けをいただきながら、時には「まっ、いいか」と心にゆとりを持って過ごしていきたいと思います。しかし、最善をつくすことは忘れないでほしいですね。
こどもと共にありながら、自分の生活を生き生きと生きる「よろこびの人」であることが大切なのかもしれませんね。それが、子どもに温かみを伝え、生きる力を与え、幸福感を与えるのかもしれないですね。

みなさま、今年もよろしく願いいたします！